

救える命を助けるために がん検診の無料化を



山下律子 議員

【議員】女性特有の乳がんや子宮頸がんは、検診で早期発見・治療ができれば命が助かる。検診受診率を上げるために、どんな取り組みをしているか。

【健康部長】広報やホームページで啓発活動を行っている。乳幼児検診時にも子宮がん検診のちらしを配布することにした。

【議員】がん検診を受けやすくするために、検診料を無料にしてはどうか。

【健康部長】財政が厳しいが、検討していきたい。

【議員】検診受診者の声を集めて、検診の案内と共に送ってはどうか。

【健康部長】良い提案だ。実施にむけ検討したい。

経済力のない人に 後見人報酬の公的支援を

【議員】経済的な理由で第三者後見人に依頼ができないのは問題。町の補助対象を広げるべきでは。

【福祉部長】本町の実情では「町長申立に係る」と

限定されているが、この限定をはずして要項改正を行っていききたい。

【議員】要項の改定はいつごろになる予定か。

【福祉部長】今年度内に改正する。

【議員】成年後見制度を使いたい人、必要な人を支援するために、町社協に「後見サポートセンター」を設置してはどうか。

【福祉部長】権利擁護については、県社協からの補助金で、町社協と行政、福祉団体が検討会を開催中。その結果で必要となれば考えたい。

町内にバリアフリー 住宅の整備を

【議員】今後、介護が必要になる人の将来予測は。

【福祉部長】平成20年10月末で73人。26年には123人と推計。

【議員】安心して暮らせるバリアフリー住宅の整備が必要ではないか。

【福祉部長】必要と思う。

町制40周年事業は実施する



菱川和英 議員

【議員】町制40周年事業を実施する考えは。

【町長】環境都市・子どもに夢を・ふるさとづくりを3つの柱として「住んで良かったといえる町づくり」に向け、町のイメージアップにつながる事業を実施したい。

【議員】後生に残るような事業を考えているか。

【町長】春木川のウォーキングロードを整備し、町民ウォーキング大会を行いたい。「森と緑づくり」をテーマに、愛知池百年森公園を町民の森、里山にしていきたい。

【議員】各種団体、一般町民の参加については。

【企画部長】例年、町が行っている各種行事に冠をかぶせて、協働で行いたい。

【議員】40周年で使う予算はいくらか。

【企画部長】式典で40万円、イベントで370万円、冠事業で114万円。

COPOLINUS

【議員】COP10とはどのようなものか。

【生活部長】生物多様性条約第10回締結国会議のこと。地球上の多様な生物を、その生息環境とともに保全すること、生物資源を持続可能に利用すること、遺伝資源の利用から生ずる利益を公正かつ衡平に配分することを目的として、国際的な枠組みが議論される。

【議員】具体的に何をやるのか。

【経済建設部長】町制40周年事業とからめて記念植樹を行う。

【議員】県の補助金は。

【生活部長】県事業の中で利用できる枠を利用。

【議員】王滝村の関連は。

【生活部長】水源の緑を訪ねるエコツアーを計画。

【議員】エコツアーとして使う予算はいくらか。

【生活部長】60万円位を予定している。